夕刊
新京日日新聞
定價 一箇月金八十錢 郵税 一箇月金十五錢
新京永樂町四丁目一番地 發行所 新京日日新聞社
發行人 編輯人 印刷人

古船輸入問題 俄然政治問題化す

拓務、遞信兩省意見相反す

〔東京八日發國通〕大連汽船のイギリス中古船の輸入問題に就いて拓務省と意見一致で政治問題化さんとしてゐるが海運當局は之によつて船舶改善案阻止されんか、我が國防上由々しき問題と拓務側に反對して遞信省側を支持し非公式に左の意見を述べた

一、遞信案によれば向ふ三年間に四十萬噸の優秀船を海軍の監督下に新造し居る譯で、これが完了の曉は假裝巡洋艦たり得る

一、大連汽船の輸入外船買入れは大戰當時の急造だから向ふ十二年間で御用船としては不適當だ

一、拓務省では滿洲物資の輸送を今後外國船で行ふと稱してゐるが滿洲特產は大連渡でる歐洲方面のは自國船で輸出する事は不可能だ

一、商船の優秀化は造船上に於ける熟練職工の維持と收容にある

空前の大豫算

滿場一致で可決さる

〔東京八日發國通〕空前の大豫算を上程する八日の貴族院本會議は、午後一時半開會された、多數の女學生の傍聽あり、議長は開會を宣し、歲出歲入總豫算案並に八年度各特別會計、其他豫算外國庫の負擔となる可き契約をなすに要する各案を一括議題とし、豫算委員長柳澤保惠伯から委員會に於ける審議の經過結果に就き、先づ八年度豫算の大綱と、空前の大豫算となつた理由と、之に對する政府の所信と、重要なる歲出入等の大要を述べた委員會で衆議院より送附された案通り幾多の決議附き可決をなした旨を一時間に亘り報告した

終つて田中館氏起ち、東北地方の大震災は、學者の一人として之を豫知出來ないのを實に遺憾と思ふものであるが政府に一學者の立場から二、三質し度い、此際地形變化の調査を行ふ意思はないか、又之を全國的に分布する意思なきやと述べた

之に對し內相、文相より答辯あり、次で菊地武夫男思想問題に關聯して共產主義取締りに關し、質問し續いて豫算案の討論に入る

鎌田利定子は警告的に質問をなし、代つて阪谷芳郎男同じく演說をなし、採決に入り、滿場一致で全豫算を決定した

米國財界のパニック

預金の三分の一引出可能

〔ワシントン七日發國通〕米國政府某高官は七日銀行預金引出し緩和に關し財務省は其の預金額の三分の一の引出しを許可することとならうと言明した

總選擧後の獨逸は 共產黨の禁壓

血なまぐさい歷史を綴らう

去る五日行はれた獨逸の總選擧は、ヒトツーが企圖した共產黨剿滅は何等の効をも奏さなかつたがナチス自身は新に五十九名の新議員を獲得し、同じ與黨たる國權黨も十六を加へ兎も角政府黨が絕對多數を制することとなつた、左に前回即ち昨年七月三十一日の總選擧の結果と比較して見やう

	一九三二年七月	一九三三年三月
國粹社會黨	二三九	二八八
人民黨	七	七
國權黨	三六	五二
社會民主黨	一三三	一二五
共產黨	八一	八一
中央黨	七六	七三
バイエルン人民黨	一九	一九

××××

十字架を背負ふ覺悟でドイツ宰相となつた彼ヒトラー氏はその就任最初の放送演說に於て所謂四年計畫なる彼の抱負を述べたがその際「然し乍ら當面の最大急務はドイツの共產主義的崩壞を阻止することである」と述べ、次で共產黨彈壓の急先鋒たるゲーリング氏はヒトラー氏放送の翌二日「政府は共產主義をその根より枝葉に至るまで根こそぎ撲滅せんとするものである」と聲明した

これは然し國社黨當然の行き方でかくあるべしとは何人も豫明した所であつたが、丁度そこへ國會議事堂の放火事件が起つたので、正にヒトラー氏に取つてまたとない得難いチヤンスとなつたのである、そこで彼は疾風迅雷共產黨の代議士、シンパ等百數十名を逮捕し如上公然彈壓を聲明する、そしてその言の如く凡ゆる國家機關と國社黨の武裝機關とを總動員し共產黨の本部を占領して機關銃を据付けたりして、恰も戒嚴狀態で總選擧を行つたのである

從つてその結果も大凡そ推想されてゐたのであるが而も蓋を明けた結果は洵に意外であつたと言へる、蓋し前表の如く此の如き大彈壓にも拘らず共產黨員は殖えこそしなかつたが一議席をさへ失はず、國社黨は僅かに社民黨から八名その他を少數黨から獲得したに過ぎなかつた、即ち彼は總選擧の一面の目的たる自黨の擴張は稍その目的を達したが他の一面の目的たる共產黨の撲滅に對しては殆ど全く得るところがなかつた、と言ふ狀態である

×××

然し兎も角も彼はパーペン等の國權黨と合せて絕對過半數を制することを得たのであるから愈々彼の政策をワイマール憲法と抵觸することなしに斷行する事が出來るやうになつた從つて彼はプロシヤ議會並に各地方議會の改造を行ひ、先づ自派の事實上の獨裁確立に一路邁進すべく、次でこの獨裁勢力を極度に發揮することに依り總選擧の意外の失敗に對する反動からも更に猛烈な勢ひで共產主義の絕對禁壓を斷行するであらう

彼の一黨ナチスは天下を取る前から共產黨とは凡ゆる部門に於て鎬を削つて來た、それが爲め彼自身幾度か共產派から狙擊され、彼の一派も亦屢々共產黨員の鉛を打ち込んだ爲るに今度その彼が雷に政權を得たばかりでなく實際に獨裁官に近い權力を揮ふこととなれば、共產黨としては文字通り骨灰微塵にならうといふ瀨戸際であるから、どんな陰微な手段に出るか計り難いしヒトラー氏が更らに土を握り石を砕いても之を叩き潰さうと言ふのであるからドイツは今後、政界に於ても一般社會生活に於ても、慘澹たる共產黨彈壓戰の展開によつて、かなり血なまぐさい歷史を綴ることであらう

特別大演習は十月下旬

〔東京八日發國通〕本年度陸軍特別大演習計畫に關し、本日午後參謀本部より左の如く發表された

一、參謀總長宮殿下には八日午後一時半參內大演習の計畫に關し上奏御裁可を受けられたり

一、八年度特別大演習は十月下旬主として福井縣下で御施行あらせらるゝ御豫定なり

朝鮮同胞に依る「日滿興隆の途」(二)

小笠原省三述

內地在住朝鮮人問題

諸君の臺所口に白衣の朝鮮婦人が「龜の子たわし」を賣るに來るであらう、近所荒物屋ならば一個五錢で上等品が買へるが、朝鮮婦人の物は高くて品が惡い、それを買はねば惡口雜言をして行く、買つてやれば「日本人はわれ等を援助するのが當然だ」との依賴心を助長せしめて彼等は何時までも向上しない

朝鮮人の多く居住する關西地方では、物干の洗濯物が紛失する、捕へると彼等は曰ふ「〇〇〇〇〇洗濯物位なんだい!」と威丈高になる、內地人にだつて泥棒がある、斯かる意識のもとにする者はない、茲に私は內地在住朝鮮人問題の重大性があると思ふのである。

釜山で例の保護政策をやつてゐるけれども昭和七年には約三萬人の朝鮮人が內地に渡來居住した、正確なる調査は得られないが、內地在住朝鮮人は約五十萬人に達するであらうし、其の九十パーセントは勞働者であり、多少の文字を解する者は殆ど共產系であると云つて好い。

朝鮮人は元來平和を愛好する民族であつた、好んで議論を上下するが、直接行動に出る事は殆どなかつたのである然るに近來の內地在住朝鮮人は直ちに暴力を行使する、啻に內地人を傷害するのみならず彼等の間にも刃物三昧に及ぶ事は、日々の新聞紙上明瞭な事實である。

是は內地人の指導方法が惡かつたからだ、仁俠の美風や犧牲的精神を穿き違へて、無意味な意地を張り、暴行を英雄的行爲とする內地人の缺點を教養なき渡來朝鮮人が眞似た結果である。

僅に五十萬の朝鮮人でさへ斯かる狀態である、今後百萬二百萬と增加したならば、如何なる不祥事が惹起するか知れない、先づ第一に內鮮勞働者の職業爭奪戰が行はれ、內鮮人の距離を益々大ならしむるであらう。

滿洲國參議の駒井德三氏は是に關し、左の如く語つてゐる「大滿洲國建設錄參」「日本が朝鮮を併合した結果、朝鮮人はどしどし內地に這入り込んで內地勞働者の職を奪つて行きます、併し、朝鮮人が這入り込んでも、日本としてはこれを拒否する理由はありません、但し茲に注意すべきは、朝鮮人の日本に這入つて來る數と日本人の失業者の增加する數とが、略は近いといふことであります、

これ等多くの朝鮮人は主として土工として働いてゐます、大きな請負業者は、日本人を使ふよりも朝鮮人を使ふ方が利益だと云つて朝鮮人を歡迎する、隨つて日本人勞働者は日々働き場所を狹められて行きます、若しこれをこの儘に放任して置けば、重大な社會問題となります、そこで私共は、この機會に於て何とかこれを解決しなければならぬ、そこに何等か轉換打開の方途はないかと云ふことを研究しましたが、矢張自分達自ら立つて身を以て國難に當り滿洲問題を解決して日本に於ける鮮人は勿論將來日本に來るべき朝鮮人を滿洲に向けるよりほか仕方がないことを痛感致しました結果固い決心を以て今日に至つた次第であります」

怪人凱歌 (百六十八)

（舞臺上演）（映畫化） 須藤鐘一 （畫）瀧秋方

邪魔 (七)

「行かうよ。でも、眞佐子さんはモダーンだから、とても僕たちのところぢや辛棒か出來ないだらうなア」

と、信雄は洋服の袖を今更のやうに見まはしながらいつた。

「いゝえ、そんなことがあるもんですか。わたし、ちつともモダーンぢやないことよ。之れはねえ」と自分の裝ひに眼を轉じて「みんな家の先生の好みよ。わたし、ほんとはこんな風はしたくないんですけれど。尤も、之れもね、わたしをつけ狙ふ例の惡人の眼をくらます爲の、云はゞ擬態なんです」

「しかし、僕たちは其の日の御飯にも困つてるんだから、眞佐子さんも遊んでゐちや駄目なんだが」

「わたしだつて、あの美容院へ入るまでは隨分いろ／＼苦勞して來ましたから、あなた方に辛棒の出來ることなら、わたしに出來ない筈はありませんわ」

「さう、それは頼もしいね。しかし、美容院の方はどうするの?」

「どうもしないでいゝわ。たゞこのまゝにしておけば」

「それぢや美容院の方で早速仕事に困るでせう」

「いゝえ、當分銀座へも出ないでいゝし、家に居ても奧に引つこんで、隱れてゐなきやならないさうですから……そんな厭なところわたし厭なんですもの」

久しく默つてゐた信雄の野性が我れにもなく眼ざめて來るのをどうすることも出來なかつた。

「でも、さうしなくちや、その惡漢がつけまはすんぢやないんですか」

「こちらには、ちつともヒケ目がないんですから、逃げ隱れするには及びませんのよ」

眞佐子の決心が中々固いのを見ると、信雄は安心して、一しよに戸塚の奧の兄妹の家へ歸つて行つた。

兄妹の家といふのは、早稻田の奧の戸山ケ原に近い森かげにある小さな三軒長屋のお端の家だつた。僅六疊と三疊の二間きりだつたが、今の彼等には贅澤を云つてはゐられなかつた。

[illegible]の三角關係だらうと、小說的な想像を逞しふする事件の少い郊外の一角に、時ならぬ問題を惹き起こした。

然し、誰一人として、三人のほんとうの素性や身分を知るものはなかつた。隣田眞佐子は勿論、山路兄妹も、みな名前をかへてゐたので、本人たちがしやべらぬ限り知れる筈はなかつた。

眞佐子は、信雄と夫婦だらうの、戀愛關係があるだらうのといふやうな當推量の取沙汰を、ちらほら耳にすると、何となく頰の熱つくなるやうな、心のむづ痒いやうな一種異樣の怪しき感情に、胸のときめくのを覺えるのであつた。

三日たち、五日すぎた。平和な日が三人の上を照らした。

「いつまでも三人は離れずに、暮らしたいものですね」と、信雄は樂しい晩餐の時など、喜ばしくいふのであつた。

眞佐子の彼に對する感情は、いつしかほんのりと薔薇色を湛して來た。それが日に／＼少しづゝ、若草の芽のやうに伸びて行くのであつた。だが、本人同士には、それが何であるかをハツキリと意識することは出來なかつた。

敗將、逆將湯玉麟を銃殺すべく探す學良

首に縣賞金をかけ寫眞を配布　既に參謀長は逮捕

〔北平九日發國通〕中央政府は學良に對し慰留電報を發すると共に、湯玉麟の免職逮捕令を發したが、右は總て蔣介石、學良合作の筋書通りである、尚逃亡の途中にあつた湯玉麟の參謀長は七日逮捕され、學良の面前に引出され、其の場で銃殺され、在北平の湯の家宅及び財産は全部沒收された、今次敗戰の唯一の責任者として目前を糊塗せんとする學良は、血眼になつて湯の行方に付き搜査を續けてゐるが、湯が竊かに天津外國租界に遁入したとの報に接し、此の首に懸賞金をかけて多くの密偵を潛入せしめ、又各旅館に湯の寫眞を配布して速報方を手配してゐる

湯古北口附近に隱遁說

〔錦州八日發國通〕敗將湯玉麟は張學良の命により喜峰口又は古北口に於て途に銃殺されたと報ぜられて居たが、其後の情報によれば湯玉麟は古北口附近に隱遁して居るといはれて居る

學良に慰留電報　先づ失地を恢復せよ

〔北平九日發國通〕張學良の辭職通電に對し中央は本日學良に對し左の如き慰留電を寄せて來た

軍事危急の際輕々しく前線の長官更迭を許さず、罪を叩いて寇を謀り、積極的に反日を續け失地を回復せよ

生命よりも大事な可愛い第六夫人

湯玉麟逃出の一場面

〔承德八日發國通特派員〕昔飲誅求の權化湯玉麟には六人の夫人があつた、第一夫人は五十幾才で死んだが、他は皆離宮内に住まはせ酒池肉林にふけつたと云ふ、第六夫人は常年芳紀正に十七歲の美人元北平の歌姬、あつたのを、年甲斐も無く見染めたのが病みつきとなり、遂に承德に連れ戻り最も寵愛して居たが、四日危急迫ると知るや取るものも取敢へず、先づ第一に第六夫人のもとに馳せ行き、早く逃げろと馬に乘せたと云ふ湯逃亡にまつはるエロ劇の一幕である

蔣張の長辛店會見　徹宵今曉に及ぶ

〔北平九日發國通〕蔣介石は昨日午後一時保定を發し何應欽、楊杰、黃紹雄を伴ひ昨夜長辛店に赴いて學良の到着を待つた、學良は午後十一時過ぎ特別列車で西直門を出發、同地に十二時半到着、直ちに列車にて蔣介石一行と會見し徹宵今曉に亙る歷史的の重大協議を遂げた

〔天津九日發國通〕蔣介石は八日午後五時石家莊に於て出迎への何應欽等と落合ひ六時同地發十一時保定を通過し、今朝四時半長辛店にて張學良と會見する處あつた

蔣介石北平で閻錫山とも會見

〔北平九日發國通〕張學良は熱河敗戰の責を負つて南京政府に本兼各職辭職の電報を發したが、學良は辭意が多分聽許されるものと信じてゐる、一方蔣介石は近く北平で閻錫山と會見する模樣である

宋子文飛行機で北上

〔上海八日發國通〕宋子文は今朝七時半飛行機で上海を出發したが、行先は不明、多分蔣介石と會見の爲め、鄭州又は保定に飛んだものと見らる

滿支國境關門既に我手に

〔錦州八日發國通〕我軍の古北口占據により喜峰口、冷口

蔣、張重要會見

〔北平八日發國通〕張學良、蔣介石は今夜市外某所で重要會見を行ふこととなつてゐる

承德の在住外人我軍に信賴

〔錦州八日發國通〕日本軍入城後の承德在住外人は

英國人	宣教師	男三名
		女二名
	醫師	男一名
		女一名
	子供	一名
白耳義	宣教師	男一名

總計九名で軍部では其の身邊の安全を計ると共に充分に保

學良提供の壇問題で島德藏取調べる

〔大阪九日發國通〕張學良に提供した壇問題は昨日も憲兵隊にて關係者を調べたるが、島德藏は事情を知つて資金を提供したかどうか疑問とせられ本日島を召喚し取調べた模樣

石河の有力敵部隊　乾溝鎭へ增援の形勢

〔山海關八日發國通〕石河右岸地區の敵軍の有力なる一部隊は、數日來行動を起し、省境を越えて熱河に入り、乾溝鎭方面に增援の形勢あり我軍でも極力右部隊の行動を監視して居る

北營子で貫通銃創　松浦特務曹長

〔錦州八日發國通〕宮本部隊は七日午前八時太平房東方二里北營子に於いて七匪を攻擊中、同部隊の松浦特務曹長は左肩に貫通銃創を受けたが輕傷の模樣

學良軍密雲に集結　着々戰備を固む

〔承德八日發國通〕直隸への要衝古北口は皇軍の敏速なる行動により敵は一溜りも無く敗走したが、長城内には王以哲軍及び密雲にあつた第百七師の一部が集結され、小川の兩側に北面して堅固な陣地を構築し、高射砲を取付けて我飛行機の襲來に備へ日本軍の近擊を阻止すべく學良軍が全力を傾けて居た所であり、密雲、通州一帶は學良直系中央軍無慮五六萬が集結し居り、多數の彈藥糧秣を輸送して居た等の事實に見るに、或は大擧逆襲に出て來ぬとも限らぬ形勢にあり、我軍では嚴重警戒中である

王以哲軍雪崩を打つて總退却

〔承德八日發國通〕我空軍の猛烈なる大爆擊に、流石頑强の王以哲軍は遂に古北口を遺棄して雪崩れをうつて北平街道を密雲方面に潰走を開始

〔關東軍司令部發表〕承德南方の戰況は承德より前進した長瀨部隊は七日午後以來平頂山（承德南方約三十キロ）を占領する王以哲の率ゐる約二千山砲、迫擊砲十數門を有する優勢の敵を攻擊したるが鼠內進入を阻止された敵は頑强に抵抗し午後四時其第一線陣地は奪取し得たるも更に後方兩線を占領したる敵は步々抵抗し日沒に到るも戰鬪を繼續してゐるが敵の損害は相當大なる見込である

何應欽北支の軍權を把握し　あく迄抗日か

〔天津八日發國通〕學良に代つて北支の軍權を握つた何應欽は今後の對策として第一線に萬福麟、張作相の東北軍を送り中央直屬軍（目下通州に第二第二十五師駐屯）を後方に集結してゐるが國民に對する引上あく迄積極抗日を續けざるべからざる破目にあり而かも何應欽は純然たる藍衣黨中央要人たる故に彼の今後の行動は頗る重大で、萬一日本軍に挑戰事を釀すに於ては重大なる結果を招來するものと見られてゐる

八日午後二時七分　長瀨部隊、古北口占據

長城から北平の空に口惜し淚

〔承德八日發國通〕王以哲軍の古北口侵入の報に、六日夕刻行動を起した長瀨先遣部隊は灤中を經して以來强行軍を敢行、七日午前十時五分兩間房北方八キロの馬圈子を陷れ猛進また猛進、我飛行機の掩護下に敵を急追しつつ一路古北口目がけて殺到しつつ、不眠不休の猛行軍を續け、八日早朝より飛行機と協力攻擊して敵に猛擊を加へ、遮二無二突進し遂に、午後二時七分、熱河より北平への本街道が、長城に於てクロスする要地古北口を占領、目下敗殘の敵を全滅すべく急進中であるが精銳な部隊の進擊により健氣にも我皇軍を邀擊せんとせる敵は、我先頭部隊の計るべからざる迂廻に大波亂を來し、無茶苦茶に驚いて密雲方面に向ひ續々敗走中である、長城上に立つた我將士は、學良の本據北平指顧の間にあり、此機に押しさへすれば、學良の首を擧げるに何の手間ヒマも要らぬのだが、國境如何ともなし難く、虎視眈々、歯ぎしりして口惜しがつてゐる

茂木部隊猛擊

〔關東軍司令部發表〕茂木部隊は七日正午以來卡倫（巴橋山東北約三キロ）の南北線へ陣地を占領する約一千の敵を攻擊し午後二時四十分敵の陣地を奪取したるも其後方にて頑强なる抵抗に遭ひ夜半に到るも猶ほ戰鬪を繼續し我軍は銳意攻擊續中であるがこの戰鬪に於て我軍の戰死兵二名負傷者兵二名を出した

〔灤增八日發國通〕敵は頑强に茂木部隊に抵抗し、夜に至るも退去せざるをもつて、本朝より○機の大爆擊と相俟つ

〔錦州八日發國通〕茂木部隊は前面の敵に對峙のまま夜を徹し、夜半過ぎ攻擊するも前面の敵は頗る頑强にして夜に至るも退却の氣配なし、この報告に接した我が飛行隊は八日早朝同方面の敵を全滅すべく、勇躍出發した

〔圍場八日發國通〕我が茂木部隊は昨日湯瑞、附近に到着したが、藍旗卡倫の邊に相當有力なる敵部隊あるを知り、之を攻擊したるも敵は頑强に抵抗を續け、半日に亙る激戰の後漸く敵陣地の一角を占據した、此の戰鬪で我が方戰死二名、負傷二名を出したが敵の損害は詳細判明せず、尚茂木部隊は夜に入るも雪明りを頼りに敵部隊に對し攻擊を續行した

〔圍場八日發國通〕茂木部隊は七日正午以來、湯檣に陣地を構築して、ゐる一千名の敵と台戰し第一陣地を占據した、敵は今は第二陣地に退却頑强に抵抗中

血眼の張學良

外人の眼に「映じた滿洲國」（三）

首都警察廳　堂脇俊盛譯

一批評家が「三千萬民衆が新國家を建設したと云ふ事は無意味の事だ」と云ふ事を云つて居る樣に吾人は此の論法で云ふならば主權を有して居る國民に就いては同じ事を何十回でも云ひ得るのである、歐西亞に於ては共產黨の支配者が政權を握るに至つてから後、革命に於て何等宣言をして居ない

今回の滿洲事件に於ては日本の人望に依つてかもし出された好期を獲得せんとする人念の目的が存したのである、公共心に富む自決したる人々が人民の福利の爲めに國家の核心を形成したのである、彼等は日本人を使用し日本人の保護を受ける事を今後共讓らないであらう、彼等の組織がまで充分に防ぎ得るに至るまで誰もが世界平和と云ふ事に就て心配せず干涉を受けて改良の必要無きまでに充分の行政上の成功を得るまでは日本の保護を受けて行く事だらう

世界は此の日本の保護と云ふ問題に就いて注意深く判斷をせなければならない、聯盟の顏を立てると云ふつまらぬ事柄に引きずられての干涉と云ふ錯誤を敢へて犯すべきでは決してない

吾人の總べては聯盟の理想は國際統制に其の流を掬むべきものである事に決意して居るものである、聯盟は滿洲國より少しく老年過ぎるかの如くである、丁度授業中に見る少年の誤りで責任を負ふ樣なので此の點に就き反省の要がある、滿洲國（の理想）は聯盟の平和信條中に照して見れば價値ある材料であるかも知れない、兎に角聯盟は滿洲新國民に彼等の自由への唯一の好機を拘束せんと試みるよりも、自由の手綱を與ゆる事より以上の滿足を見出す事になるであらう、聯盟の執るべき方針は須く「滿洲を一人の儘にして無事に遊ばしめよ」である

金融恐慌對策　米新大統領が審議

〔ニューヨーク八日發國通〕本日のニューヨーク、タイムス紙は銀行恐慌對策に關する現在の狀勢を解說し大樣左の如く報じてゐる

×　×　×

大統領ルーズベルト氏は目下來るべき臨時議會に提出すべき八項の重要金融對策を審議中であると傳へられるが、右の諸點即ち金本位制維持、金證券に對する金兌換の停止、滯藏金に對する課稅、銀問題に關する新規定、並に二十億弗の金融通貨作興等を包含するもので、最に發明された交換所證券、如き通貨代用證券の發行を止め、準備銀行より新に發行する通貨を之に充てる事と成るものと見られてゐる

尚大統領の八要項と云ふのは次の如くである

一、金貨の基礎として依然金本位制をとる

二、緊急二十億弗の發行

三、凡ての金貨及び金塊金の抑留

四、金證券を提示して金を引出す事を全然禁止す

五、一定時日後に於ては金貯蓄者に對し、金を財政省に提出する樣要求し、依然金を死藏する者には課稅する

六、金を保藏せりと思意される凡ての金額を檢査する權利の保留

七、政府が銀買上げをする運動

八、銀塊の銀含有量を增加する

東株意外に平穩

〔東京八日發國通〕東株市場は緊張裡に蓋明けしたが、意外に平穩で短期新東は百四十八圓と十三圓安に、鐘紡も百九十圓の八圓九十錢安へ寄付いた

宇佐美顧問招宴　新任の挨拶

滿洲國々務顧問宇佐美勝夫氏は新任披露のため八日午後六時から一般官民有力者、新聞記者らを大和ホテルに招げし一夕の宴を張つたが出席者約八十名、デザートコースに入るや宇佐美顧問起つて新任の挨拶を述べたるに對し德滿洲國警備司令官一同を代表して謝辭を述べるところあり、和氣靄々裡に同八時散會した

人事往來

▲泊榮吉（陸軍經理學校敎官）八日午前九時發南行
▲張景惠（軍政部總長）八日午後十時五十分發錦州へ
▲熙洽氏（吉林省長）八日午後零時發吉林へ
▲孫輔忱（吉林實業廳長）同上
▲山中商工課長（關東廳）同上
▲中谷內務部長（愛知縣）同上
▲鄭禹（國務院秘書官）同上
▲笹川書記官（拓務省）八日午後七時五十分奉天より來京
▲小菅內務部長　同上
▲陳憂林（江省警備騎兵第四旅參謀長）九日午前六時來京
▲世良大佐（關東軍司令部附）九日午前八時奉天より來京
▲秋山氏（哈爾賓總領事官）同上
▲揚畢（吉遼守備第二支隊長）八日午後零時三十分吉林へ
▲李倍（北票煤礦營業局長）八日午後四時卅分發南行
▲日谷秀氏（愛知縣內務部長）九日午前八時來京同十時四十五分發ハルピンへ
▲菅原省三氏（愛知縣商品陳列所長）同上

陸軍記念日休刊

十日は陸軍記念日につき恒例により十二日付朝夕刊とも臨時休刊します

在鄕軍人を選拔し南嶺の警備に充つ

三十名九日から實務に就く

帝國在鄕軍人會新京分會では在鄕軍人の就職幹從に就き不斷の努力をつゞけ來つたが今回軍部の諒解成り不取敢南嶺警備隊として三十名採用に決し既に人選を終り三月九日から其任に就いたと

國道構築指導員に在鄕軍人を採用

警備隊員にも選任

別項の通り新京在鄕軍人分會では在鄕軍人の就職口斡旋をなしつゝあるが今年から始められる滿洲國々道築造の指導員としてこれも先頃四十名を選拔、大連に送り專門的講習を受けしめ既に畢業歸來新京驛前ジャパンツーリストビューロー構內一部の宿舍にき待機中であるが解氷を待つて夫々各方面に配屬指導の任に就く筈であり滿洲國側としては此道路開鑿工事には歸順兵匪を雇傭使役し彼等にも職を與ふる方針であるのでこの方面にも百數十名の在鄕軍人を警備員として配置する諒解成立し、關東軍內在鄕軍人會本部から派遣されてゐる神導部が新京鄕軍分會と連絡し目下その人選中であると

表彰された四戸氏談る

陸軍記念日に際し陸軍省から新京鄕軍分會長四戸友太郞氏が表彰を受けることは既報の通りであるが八日夜四戸氏はまださうした通知に接して居りません、然し事實とすればそれは皆市民各位御後援の賜でありますと謙遜して語る、

實は一昨年軍事功勞者を推せよとの事で副會長下德直助氏を推し氏は功勞徽章を受けましたが其後勃發した滿洲事變に在鄕軍人を指導して善處したといふ廉で表彰の榮譽を擔ふことゝなつたものとすれば、私一人この光榮に浴するのは誠に心苦しい感がありまず、全會員が和衷協同鄕軍の名を恥しめぬやう献身的努力を惜まなかつたに因るものです云々尙表彰通知はたぶん公主嶺支部を通じて來るものらしい

十日發のうらる丸 三等は滿員です

大阪商船大連航路の十日大連出帆うらる丸三等は既に滿員となりたるに付本航海に限り三等旅客の連帶を中止するが一、二等旅客は平常通取扱をなすと

討熱成功に 外相から謝電

〔錦州八日發國通〕八日關東軍司令部に左の如き內田外相の謝電が入つた

貴軍が滿洲國軍と協力し熱河に於ける兵匪の討伐を開始せられて以來、まだ旬日ならざるに早くも同省の大部分を鎭定し、特に承德の占領を了せられたる偉功は驚嘆に堪へざる處なり、尙貴軍の承德入城に際し、豫め同地內外人と打合せの上平和裡に行はれたる事は國際關係等を考慮されたる結果と存する處、右國際關係に對する貴軍の御用意に對し深甚なる感謝の意を表す

外相から 謝總長に謝電

內田外相は七日謝滿洲國外交總長宛左の如き祝電を寄せ

滿洲國軍が日本軍と協力して早くも熱河省の兵匪を鎭定せられたるに對し祝意を表すると共に右滿洲國軍部にも傳達ありたし

松平大使から 感謝電報

英國駐在の松平大使から八日武藤關東軍司令官宛左の如き祝電を寄せて來た

熱河の兵匪掃蕩に對する迅速なる軍の行動と御成功に衷心から祝意を表す

宇都宮○團の凱旋部隊 熱狂的歡迎さる

〔品川八日發國通〕事變勃發以來北滿に轉戰不朽の武勳を宣揚し凱旋した宇都宮○團の○○○名は午後一時群衆の熱狂的歡迎裡に品川を通過した

毒瓦斯原料を積む 問題の安國丸 旅順港外に現はる

〔大連八日發國通〕毒瓦斯原料たる鹽四千六百噸を積載し香港に向つた問題の安國丸(三千二百噸)は當地、香港より厦門、と次々進路を變更し本八日午前九時、鹽四千六百噸を積載したまゝ旅順港外に姿を現はし同十一時岸壁に橫付けした、同船は神戶瀧野商船所有、國際運輸チャーターし更に神戶山科汽船に又貸ししたもので、國際より山科に對しチャーター料の滯りあり、積載の鹽四千六百噸は國際に於て抵當として保管する事になつて居る。尙同船は一月十[illegible]日香港に向け旅順を發し、二月九日高雄着、二月十七日香港に向ふ途中厦門に寄航、二月廿二日厦門から引返し三月一日高雄着、二日高雄發、今朝旅順に寄港したものである

島德藏も召喚か

〔大阪八日發國通〕賣込みの福島は昨七日憲兵隊に出頭して事件の全貌を告げたので大體判明するに至り、島德藏の召喚も今明日中で、島德藏は關係なしと稱し、自ら近く聲明を發すると言つてゐる

春競馬第一日 來る十九日に

福券は廢止されて 三圓と十五圓の單復兩式

新京競馬俱樂部主催の春季競馬大會は愈々來る十九日から左記日割により華々しく開催される豫定で、九日開催許可願を新京署に屆出た、なほ今回は福券を廢し、投票馬券は三圓、十五圓として且つ單復兩式を併用することになつた

日割

三月 十九日
三月 三十日
三月 三十一日
四月 一日
四月 二日
四月 三日

滿洲航空會社復航

〔奉天八日發國通〕滿洲航空會社では去る五日より一般業務を中止してゐたが、明九日より奉天、新京間、奉天、大連間、奉天、新義州間とも從前通り復活營業を開始することゝなつた

バーナードショウ翁 齋藤首相と會談

〔東京八日發國通〕入京以來議會見物やら各方面の訪問に多忙のバーナード、ショウ翁は八日午前九時四谷の私邸に首相を訪問、大應接間に案內され、首相と初對面の挨拶を交はした後、秘書官も通譯もなく唯二人の差向ひでショウ翁から滿洲問題や種々なる事件を質問したるに、首相は一々巧みな英語で歡談約二十五分で會見を終り九時五十分辭去した

馬車夫を毆る 二人組乘客

八日午後七時四十分頃新京大經路警察署管內馬路門外馬車夫一〇一七號米朝德(三三)が大和通料理店天順班方前から工力風を裝つた滿人二名を乘せ大經路警察署管內二偉路裕慶余西側に差懸つた際、突如乘客が一尺余の鐵棒を振りかざし馬車夫の後頭部を强打しその場に打倒れるや二人の怪漢は馬車を强奪し西公園西南方黃瓜溝方面に向け逃走した、急報に接した大經路署では犯人搜査中である

洋服屋店員 集金橫領

新京室町一丁目一九番地洋服商井上宜景方店員小田德次郞(二二)は同家洋服集金代を橫領し八日午前八時頃行方を晦した、同家では直に取押方を新京署に願出た

大山龜藏氏 義捐金寄附

市內梅ケ枝町三丁目材木商大山龜藏氏は八日新京署を訪れ金二十圓を東北地方震災義捐金として屆出た

二人組拳銃强盜

九日午前一時頃石碑嶺滿鐵炭坑附屬地北四丁目一番地葉樹分方へ支那服に身をかためた二人組の拳銃强盜が侵入し、家人を脅迫し金票十圓、哈洋五十圓、官帖百吊を强奪逃走した、目下新京署で犯人搜査中

過つて子を抱く母を射つ

土木請負業淸水組現場監督宮田合雄は去る三日午後四時三十分頃工事現場吉林省卡倫縣余村堡で鷄に向け發砲した處誤つて隣家居住首都警察廳卡倫警察勤務張忠業の妻張于氏(二七)が二男玉祥(二)を抱いてゐるに命中し重傷を負ひ滿鐵病院に入院手當中である、一方前記宮田は新京領事館警察署員が探知し八日同人を檢束留置した

いかゞわしい邦人の熱河入 斷然取締るに決定

〔錦州八日發國通〕最近熱河省方面に、いかゞわしい邦人相當多數潛入しつゝあるが同地方は占領直後の事とて、敗殘兵が徘徊し旅行危險の怖れあるのみならず、物資も缺乏し居り爲に潛入しても結局軍の厄介になり給與を受けなければならぬ樣な狀態である故に兵站部はかゝる潛入邦人は發見次第錦州其他に送り返してゐる、今後は當局の證明なき者の入省は一切これを斷る事となつた

居住屆を速かに 城內の邦人へ嚴達

昨春以來新京城內外の人口は急激に增加したがこれにともない居住屆を怠つてゐるものが相當の數に昇つてゐる、特に新京總領事館警察署管內の居住者は右屆出を怠つてゐる者が多く、同署では目下急營業目、並に居住屆を當局に屆けるやう警告を發した、右屆出を怠る者は嚴罰に處すと

精養軒とモスコー 科料に處せらる

無屆女給のかどで

既報無屆女給並に雇主の處罰問題が片手落で市內カフエー界に一大センセーションを捲起し一般から疑の目をもつて見られてゐたが、新京署では無屆女給の違反者は雇主の罪であるとし、引續き調査を進めた結果八日同署では東一條通十七番地カフエー精養軒藤井勝子(三〇)同東四條通十六番地カフエーモスコー事中原こよね(二九)の兩名を呼出し無屆女給のかどにより說諭の後科料五圓に處した

陸軍記念日 鄕軍分會の催

新京鄕軍分會では十日の陸軍記念日に全會員は九時五十分直に西公園野球場で擧行される日露戰役及滿洲事變戰歿者慰靈祭に參列、終つて市女講堂で記念式を擧行先づ勅諭捧讀、記念日及び時局に關する分會長の挨拶があり講演を聽き會長更に商業學校講堂で開かるゝ全滿日本人大會に參列することゝなつてゐると

時局講演と映畫の夕 四平街の催

〔四平街支局發〕來る二十一日滿鐵學務課靑訓指導員來四當市小學校に於て靑訓生本年度入所者並に一般父兄を招き時局に關する講演と映畫の夕を催し尙軍事敎練に就いて大座談會を開催する由

大正寺の涅槃會

十日は舊曆の二月十五日で大聖釋尊が二千余年の昔涅槃に入つた、佛敎にとつては最大記念日であるが、新京曙町大正寺にはこの涅槃像があり當日午後一時から開帳するから一般の御詣りを希むと

奉天「よね家」全燒

七日午後九時二十分柳町料亭よね家ボイラー室から發火し火勢物凄く遂に全燒の憂目を見た、損害は確實には判明しないが三、四萬圓に及ぶらしく、原因は同家使用人ボーイがボイラーに石炭を薪山投り込み其まゝ外出して居る間に傍の鉋屑に引火した模樣である(奉天)

鈴木、松田兩部隊の目覺しき奮戰

寒さと飢を凌いで

〔赤峰六日發宮崎特派員〕鈴木部隊と共に朝陽から熱河入を行つた○○部隊の左縱隊松田部隊は二十二日義州出發愈々天嶮を擁して我を邀擊せんとする敵前衞部隊に向つて突進して行つた、二十四日朝陽寺出發、出迎への土人より昨日迄此の附近に敵の前衞部隊進出して居れりとの情報を得、すわ敵は間近にあり、天嶮を擁して我に攻擊を加へんとすとの狀況判斷し、松田部隊は二十五日北票西方部落發、途中輕重隊遲延せる爲全軍昨日來部落の粟を買ひ求めて食ひ、酷寒零下三十餘度、蒙古風を眞正面から受けて行軍、去る日、吉海沿線磐石の守備に於て馬賊頭目天好を捕へ殊勳をたてた松田部隊、鷲津部隊の高松○隊をして乘馬隊を編成し、挺進せしめて行くや、間も無く道路兩側の大柏咬大柏安の部落に待ちかまへたる敵兵一千餘と遭遇、松田部隊最初の戰鬪は開始された道路より、兩側高地に亙つて展開、銃機關銃、迫擊砲、小銃にて猛擊を加へた結果、正午敵は西北方に總退卻を開始した、松田部隊は鈴木部隊と共に午後一時三十分敵の滯留を許さず朝陽に入城した

×

此の日寒氣凜烈、加ふるに大行李は軍主力より遙かに遲れて食するに糧食無く、朝陽に於ては、松田、鈴木兩部隊長以下粟、高粱を食し秣を求むれ共已に兵匪の掠奪、徵發に遭いて一物も無く此のまゝ小部落に露營せんか餓と寒氣で如何に勇猛なる鎭西の猛者も一步も進むを得ずと觀念した松田部隊は、切齒扼腕目前に逃ぐる敵を見乍ら大行李の到着を待つた、二十五、六、七、八の四日間將兵は粟粥をすゝり乍ら英氣を養ひ、はやる心を、おし鎭めて大行李に到着した、三月一日行動を開始し寧家杖子に向つた、途中双廟子附近には敵の前衞部隊あり我乘馬隊の高松隊を先頭に、鹿寨を設けて待ちかまへた董福亭正規軍約八百餘と衝陣、右翼高地を迂回した高松部隊は側面より、重機關銃を以て猛烈に挾擊し、敵はいたまらず高地を越へて西方に潰走した、高松部隊は再び西方高地に迫擊し、敵を東西に二分退卻せしめ、東走した敵を向も追擊せん、乘馬した高橋中尉は敵の盲彈に當り、腹部貫通銃創を負つたが、其のまゝ大營子落部北方の敵攻擊老哈河支流の渡河點を密集退卻せんとする敵を猛擊して、八十餘名を倒し、其の夜は大營子に引返して宿營した

×

明くれば三日、敵は長距離に亙る退卻を以て堅固な據點を選び、充分立ち直る要ありと考へたが、僅かの前衞部隊を殘して大部隊の姿を見ず、小前衞戰を突破し乍ら追擊、建平に入つた、四日建平を發した松田部隊は、地形より判斷して黑水に於て、敵の主力と遭遇する事を察知し、再び高松部隊を先頭に黑水に迫る、

此の時、我飛行隊飛來し通信筒を落下す、之れによれば敵は黑水東方地區に陣地を造り兵力約二千を擁すと、いざ董福亭の正規兵と決戰を交ふるの秋とばかり勇み立つた、我軍は直ちに展開、忽ち射ち出す敵彈雨飛の中を屈せず、遠距離の爲、迫擊砲の砲擊を以て應戰し、日頃鍊へた肉迫戰への前進を開始し、敵前約二百米餘にして初めて猛烈な應戰をなし、午後二時より夕色迫る六時迄激戰、之れを赤峰方面及西方に潰走せしめた

×

此の間敵の遺棄せる死體五十餘死傷合して二百を下らず、我兵一名足部貫通銃創を負ふたのみ、其の夜は建平に出張つた湯占海軍五百と、黑水を貫流する老哈河を隔てて對陣宿營、翌五日早朝より折からの猛烈なる吹雪を衝いて冷泉塘附近の敵を掃蕩しつつ難行軍を續け、一時は酷寒零下二十五度の猛吹雪と、降り積る雪と足の自由をそがれ乍ら或は斷崖の下に避難し、或は風向きを恐れて暫し主道より逸れ、高地を突破行程八十餘里、此間僅か二名の負傷者を出したのみで、毎日粟・高粱を食して午前十一時目的地赤峰に入城、義州出發以來戰鬪十三回に及び敵の死者凡そ三百、負傷者約五百を算し、支離滅裂の狀態で董福亭、湯占海軍は東北西方省境を指して潰滅した、朝陽より進入した松田部隊の最前線に立つて常に活躍した高松部隊は、步兵としては勘定の合はぬ程の敏速な活動を續け、宛然高松部隊のみの戰鬪の如き觀を呈しその武運は誠に赫々たるものがある(國通)

次回新講談豫告

愛慾火箭

瀧川駿作
村瀨洗舟畫

目下本紙に連載中、未曾有の大好評を博しつゝある新講談は近くその完結を告げることゝなつたので、引續いて左の一大雄篇を選定して近日の紙上より續載する。作者は大衆文藝界の新人。その溢るゝばかりの才氣と、燃ゆるが如き情熱に依つて生れた本篇が如何に傑出してゐるかは喋々を要せぬところ。挿繪の村瀨洗舟氏は井川洗厓氏の高足たる新人。新人の文と新人の繪、兩々相俟て必ずや讀者を魅了するであらうことを確信する。乞ふ掲載第一日より御味讀あらんことを。

作者の言葉

學者の讀む大衆讀みものといふのがある。それは、大衆讀みものと銘を打ち乍ら、專門家でなければ解らない文字や、言葉を使つた想像もつかない擱所や、人り、殊更にむづかしい器具や、情を扱つた小說、それを指して私はかういふのである。
その責任の大半は、勿論作者にあるのだが、或る少數の讀者にもあると言へやう。つまり、餘りにも目先きの變化と奇を逐ふ結果に因する。
で、私はそれ等をなるべく避けて、誰にでもわかる、面白い小說を書いて見やうと思つたのである。
だが、なるべく史實を尊重して、荒木又右衞門が鍵屋の辻で三十六人も斬つたり、三十俵二人扶持の貧乏旗本が、十年も二十年もの長い間、物見遊山同樣の仇討の旅に終始したりしないやうに心掛けたいと思つてゐる。
で、この一篇『愛慾火箭』に、作者の意圖が出てゐれば幸甚である。
何卒讀者諸賢の御好評を偏に希望する次第である。

ラジオ欄

十日(金)奉天
錦州前一一、〇五 錦州よりの放送
一一、四〇(內地向)
奉天後五、〇〇 レコード
錢行 金銀相場商業通信社
新京後五、二〇 演藝
新京後五、四〇 講演
東京後六、〇〇 ニュース
東京中央放送局編輯
新京後六、二〇 時事解說
(滿滿語)氣象豫報及滿洲語ニュース
奉天後七、三〇 ニュース
(英語)
新京後七、四五 ニュース
(露西亞語)
新京後八、〇〇 ニュース
(朝鮮語)
新京後八、一五 ニュース
氣象豫報 放送局編輯及プログラム豫告
東京後八、三〇 時報
東京後八、三一 ニュース
東京中央放送局編輯

けふの銀相場

鈔票	金票	九七、八〇
大洋	金票	九五、一〇
國幣	金票	九五、〇〇
大洋	鈔票	九七、六〇

凄艶紅涙双（一二六）（最終回）

鈴木彦次郎作　飛鳥久緒畫

格堂公の笑を含んだ聲が響いた

「雄馬、挨拶は後にして、まお富の嫁御と、晴れの對面致すがいい。」

「――。」

「これ、あくまでい手數をかける男だな、面を上げい。」

「ハハツ。」

やむを得ず、雄馬は、靜かに首をもたげて、やゝ下座にはぢらひながら控へてゐる腰元に、つと眼を放つた、途端！

「あ、あツ！」

雄馬は、思はず、驚嘆の叫びを上げて、前へのめつた。

「おう、そなたは、冬路殿！」

「雄馬さま！お、お懐しうムります！」

「ごうぢや、雄馬！まんざら知らぬ女性でもあるまいがの」

――やがて、目出度い祝ひの宴は、秋の長夜の更けるも知らず、賑々しくつゞいた。

雄馬は、嬉し涙にむせんで格堂公の厚意を深く感銘した――と共に、雄志伸ばすべく、時機遠く去つて、悶々のじやう騷き消す術もなく、かうした事にさへ強いて意表に出でて、わづかに人生の興味をかきたてゝをられる格堂公のさびしい御境涯を、しみじみいたましく感ずるのであつた。

××　××

××　××

南部藩は、結局、叛謀の罪を嚴しく問はれ、城地沒收藩主隱退、後嗣利泰公は、奥州白石十三萬石へ轉封。

主謀者佐渡は刎首。――

悲傷の極に達した。

ハツハハ、、冬路！雄馬の堅いのには予も手を焼いたわ、そちわ、安心ぢやのう、ワツハツハハ、、」

果然、格堂公の哄笑は、豪快に響きわたつた。

銀燭燦然たる秋の宵――

全く思ひがけなくもかいごうした相思の兩人、お蓮の方か、改めて述ぶる祝詞も耳に入らぬに、たゞ懐しさこめて、互ひに、食ひ入るばかり見守つてゐるのだつた。

……

――冬路は、湯島天神で危く助けられ、一時三つ鱗の縁者、廣尾の商家にかくまはれてゐたが、お蓮の方が、目黒に居を構へると同時に、そこに引取られ、今日までごうやら、身體だけは、安穩に日を送つてゐたのであつた。

――三ツ鱗も、滿面に笑を浮べて、のつしのつしと現はれた。

「星台の小父さんお目出度う」

相變らず、無雜作に呼び掛けて、亥之吉小年も飛び出してきた。

だが、雄馬が、格堂公としめし合はせ、必死の運動を試みた結果つひに効を奏して、翌二年七月、格別の恩典を以て改めて、利泰公は盛岡藩知事に任ぜられ、首尾よく舊領を回復した。

その十月……。

心地よく晴れた小春日和七時雨の廢墟に、近頃、再び建てられた、閑雅な邸を訪れた睦まじげな若夫婦に、凛々しい少年の三人づれ。

――これぞ、盛岡藩權大參事星合雄馬とその愛妻冬路弟東吾であつた。

「おう、お揃ひで、ようこそ參られた」

いふが早いか、手をとらんばかりに、迎へ入れるのは、格堂公にお蓮の方。

――五人は、七時雨の秀峰窓に入る書院に打ち集ひ、緣先に侍べる大工勘八もまぢへて盡きぬ物語りに、いつまでもふけるのであつた。

――一碧の天。心境爽かに澄む秋晴れの日である。

（終り）

三月十日　金曜　乙亥　佛滅　成　亢宿

●一白の人　急速なる發展望むときは却て蹉跌すべし　乙と亥と丑が吉

●二黒の人　隆運の日にして何事にも宜し但口舌は注意　乙と庚と辛が吉

●三碧の人　奇利は無くとも尋常に働けば相當の利得日　亥と壬と寅が吉

●四緑の人　人の力を借らず熱心に己が分限を守り勤め　乙と亥と寅が吉

●五黄の人　乏しきも一時の事働けば大に裕福たるべし　乙と庚と辛が吉

●六白の人　進退を愼しみ中を守り偏らざるが吉病注意　甲と庚と戌が吉

●七赤の人　抗れすば抗するほご逆運に見舞はるべき日　乙と未と辛が吉

●八白の人　實力を以て臨めばことは難事と見へても成る　甲と乙と庚が吉

●九紫の人　目前の小利に焦らず永遠の志を立つるに吉　丙と丁と壬が吉

新京日日新聞

定價 一ヶ月 金八十錢
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四丁目一番地

國土を失ひたる 學良の辭職は當然

北平の諸新聞論調漸く峻烈 政客將領は無言

〔北平九日發國通〕張學良の辭職通電に對し各派政客首領、政客とも鳴りを鎮め態度表明を避けてゐるが、當地新聞論調相當強硬論を唱へてゐる、殊に今朝の晨報の社說は「學良の辭職を許すべし」との題目で
東北邊防軍司令長官、陸海空軍副司令、北平綏靖主任、軍事分會代理委員長の重責を負ひながら、東三省、山海關、熱河と次ぎ次ぎに國土を失ひたる學良の辭職は當然なり
と主張してゐる

輿論の硬化で 言論機關の壓迫始る

〔天津九日發國通〕學良の戰はずして承德を放棄するや當地の輿論は興奮の極に達し各新聞紙は張學良、張作相、萬福麟の嚴罰を論じ、險惡なる空氣を醸し出した、これが爲當局は大いに狼狽し、北支那各紙の檢閲俄然嚴重を極め、六日の如きは殆んど抑留又は發禁さした
玉麟や中央政府を非難攻撃してゐる

張學良、軍委分會長を辭任

〔北平九日發國通〕支那側消息によれば昨辛店の蔣、張、宋何の四巨頭會議の結果張學良の軍事委員會北平分會委員長は代理の名を何應欽に讓る事により名目だけは熱河問題の責任を負ふ事さし御茶を濁し實質的には何等の變動なくこの儘居据はり何應欽を顧問格さして指揮するに決したさ

前線の混亂防止に 中央軍續々出動

〔天津九日發國通〕古北口の陷落さ前線の混亂を防ぐ爲めに昨日來歩兵先發隊は密雲に向ひ、第二十五師の大部隊も東北方に向け移動を開始した

平津では 軍閥に反感濃厚

天津方面の要人の談に據るさ平津方面の一般民衆は夥からず犧牲を拂つて軍隊を援助したが熱河は脆くも日本軍に慘敗したので往來の抗日氣分は一變して支那軍閥に[illegible]

中央を窺ふ張

長山峪方面で三日間交戰す

我方の戰傷卅七名

〔承德九日發國通〕九日午前六時長山豆發同八時承德に歸來した自動車の報告によれば長山谷前面の敵は依然天谷に據つて頑強なる抵抗を續けつつあり
一、敵は北平より自動車にて續々兵器彈藥を輸送しつつあるものの如く、今迄に支那軍には見られないねばりを見せて居る
二、敵は門の高射砲を有し我飛行機も敵彈を縫つて盛に活動してゐる
三、敵の塹壕は頗る巧妙を極め我飛行機來さ同時にトンチル式の隱蔽壕に穩れ、或は谷間に潛み盛んに應戰してゐる
四、敵の射擊振りを見るに頗る正確にして殆んど無駄な彈丸なく學良正規軍中でも最精銳部隊さみられてゐる
五、七日正午より九日午前六時頃一個所に對峙し三日間に亘る交戰は今日迄にかつてないレコードであつた
六、今日(迄九日午前六時)に判明せる我軍の損害は戰死三名、戰傷三十四名である

湯玉麟を罷免

八日執政が裁可す

滿洲國では逆將湯玉麟の罷免につき七日の參議府會議に諮詢の上、これが可決されたが八日執政の裁可があつた

蔣介石瀨りに 中央進出を策す

學良と圓滿受授希望

天津方面より當地某所への情報に依るさ八日の天津方面の支那紙は何れも張學良が一切の官職を辭任した南京政府の電報を掲げて居るが、之れに對し某要人の語る處に據るさ蔣介石は張學良さ

『保定』で會見し北方支那の政權の引繼の打合中で、何應欽を當分北支那維持の任に當らしめ、學良は下野通電の準備をしてゐる

云々又他の情報に依るさ蔣介石は六日夜漢口から京漢線で北上したさの報あり、蔣介石は熱河問題勃發以來同方面の軍備に對し多少は準備の風を裝ふて頗る冷淡であつたが最近比較的優秀な直系軍を續々北支那に送つてゐる、それに就き支那側要人は中央國民政府は最早や熱河回復を斷念し北支那の政權に對し此際根本的解決を圖らんさするもので今回の熱河敗戰の爲め張學良政權が動搖してゐる機會に北支方面に第三勢力樹立の氣運が擡頭しつゝあるに鑑み其機先を制すべく蔣介石は學良を

『說得』し圓滿なる諒解の下に北支那の地盤を中央の勢利を以て掌握せんさの意圖で、中央政府要人等の來平した所以もこゝにあるさ觀てゐる

北支軍權把握の何應欽

張欣伯氏祝電

〔錦州九日發國通〕立法院長張欣伯氏は皇軍の承德占領を祝し、九月小磯參謀長に對し
神風行くが如き戰勝には驚嘆す、玆に滿洲國民衆代表立法院長の資格を以て閣下並に全軍將士に厚く御禮を申上ぐ
旨の祝電を寄せて來たが、岡村副參謀長に對しても祝電があつたが、小磯參謀長は大要左の返電を發する所あつた
厚く御祝電を謝す、貴國王道の德風の賜なり將兵一同變更に緊褌して遺算なきを期しつゝあり右御禮申上ぐ

灤河以西は

支那兵の掠奪甚し 目下尚陣地構築中

〔錦州九日發國通〕山海關附近に於ける敵の第一線陣地の一部は目下尚ほ工事中であるが、その大部分は既に完成し塹壕の中及幅深ささもに約三米堅固を極めてゐる、欒亭にあつた騎兵第四旅は七日三河方面に移動、第百三十師の殘兵は京峰口附近を占め、第百十九師の殘兵約二營は界嶺口附近に入り、その他の兵は開平附近に向ひつつあり灤河以西地區は敗殘兵の掠奪等で混亂を極めてゐる

卡倫の敵軍は 算を亂して敗走す

〔錦州九日發國通〕茂木部隊は二日に亘る激戰の後遂に卡倫の敵を擊退したが、卡倫の敵陣地は正面四キロに達し、立射掩蔽壕に地雷を設備し、その後方に宿營舍を設立し、堅固を極めたものである、退却に當つて敵は周章狼狽せるものゝ如く、陣地後方一帶に亘り武器、彈藥夥しく遺棄され屍體は到る所に散亂してゐる

蔣介石瀨りに奔走 閻の出馬を促す

〔北京九日發國通〕蔣介石は保辛店で學良さ軍事政治上の對策を決定した上閻錫山さ會見すべく閻に對し石家莊まで出張方を電報して來たが閻は蔣閻會見には宋子文も參加する筈

軍縮事業に協力を 帝國代表聲明

〔ジュネーウ八日發國通〕日本代表部は八日一般國際軍縮會議長ヘンダーソン氏に、依然軍縮事業に協力を惜しまぬ旨の聲明書を提出し併せて右を會議に通達方を要請した、右聲明書要旨左の通り
日支紛爭事件に關し聯盟國さ帝國政府の見解齟齬の結果、帝國政府は十日より代表を引揚げるの止むなきに至つた、然し恒久世界平和確立を切望する帝國政府はこれが促進に對する決心の牢固たるものあり、今後も亦軍縮會議に參加すべきをこゝに宣言す
但し國內外の狀勢が變化を來した結果、軍縮問題に關しても若干の重要變更を加へることが必要さなつたさ思惟するものなることをこゝに會議に通告せざるを得ない、將來軍縮問題の審議に當つて計られる事情はすべて考慮に入れるべきものさ帝國政府は確信する

建川軍縮全權 歸國の途に

〔ジュネーヴ八日發國通〕軍縮會議陸軍首席全權建川中將は八日午後九時ジュネーヴ發シベリア經由歸國の途に就いた、四月一日東京着の豫定である

張作相一族の 食料品を發見

熱河の救濟にあつ

熱河掃匪後、同地方で最も憂へられたのは食料の缺乏で舊政權時代の搾取政策さ掠奪により地方民は極度に疲幣し、今回日本軍の熱河討伐に省民は欣喜して心から感謝する一方その救濟方につき欵議して來たが錦州師附近について調査の結果張作相一族が貯藏してゐた高粱千三百石、籾米四百五十石、大豆二百石を發見したので、滿洲國錦州辦事處では關東軍當局の諒解の下にこれを一般省民の救濟にあてることゝなつた

皇軍の威武

熱河全省を風靡す

〔錦州八日發國通〕界嶺口、冷口等長城の東部關內は相次いで皇軍の占據する所となり今又南支滿境中の最重要地點北平の關門古北口も陷落し直隸平野を

『脚下』に瞰視するに至つたが近く喜峰口占領を待つて長城の關內は悉く旭日旗の翻る所さならんさし、長城線方面の敵軍掃蕩は一段落を告げんさしてゐる、翻つて赤峯に集結した〇〇部隊、茂木部隊は隆化、圍場、豐寧、烏丹城等熱河西部地區に遁走せる敵を壓迫しつゝある、此の方面の敵は天嶮を利し、死者狂ひさなつて我軍の進擊に頑強な抵抗を試み茂木、高田部隊は隨所に激戰を繰り返しつゝあるが、我軍の猛襲は敵を逐次西方に壓迫しつゝあり、長城線方面の討熱工作の

『完成』さ相俟つて近く西部方面の敵匪掃蕩工作も終りを告ぐべく、皇軍の威風は將に熱河全省を風靡せんさしてゐる

戰跡史詩(二)

小川運平

大連は黃泥島なり

然れども天然の變を潮源し來れば、人事より激にして廣大なり、大連の名は、柳樹屯なる和尚島砲臺を築造したる李鴻章か、其半島に命名し、佛國技師の築造せる海岸砲臺に黃龍島砲臺と相對せし、日清戰前の命名を、日本が明治四十年紀念に斷然改意したるもの、露人のダルニーは、支那人の靑泥窪なる漁村に命名したるも、上古は黃泥島さ稱し、大連富士さ名づくる山こそ、塔連島なりさ、南山中腹環狀路よりの追想より觀望、夫の老虎山雄姿、潮風寒烈又腸を冒す、其雄姿想浮か、山上の唐王殿や城壘を棠とし、考證し來る、吾は之を高句麗の卑沙城、隋唐水軍の辭攻不落、吾か旅順攻略に似たる戰史ある名城こそ、此老虎山、同音漢譯老和尚山なり、老和尚こは唐より高句麗より以前の、先住民族穴居の族、秋餘族の一種身長神仙に族の居住地なりき、老鐵山は、秦漢代の蓬萊山、老虎山は方丈山たりさ斷言せり此考證に、國府犀東君等、內務省名勝古跡保存會組は贊成せり
金州南山は扇子島なり、金州は金の哈爾蘇川、元の蘇州關なりさ、際限なき史感追想は三崎山の志士より、明末倭寇か、和尚山裏に劉海の毀め、全滅せられたる倭寇唯一の敗戰地、其處こそ、宮古艦か沈沒したる慘史の跡なりさ、五日大連淹留、如何に吾は卅年の私史公憤の名殘を止めたるか、人間半生の業、又輕蔑し去るべからずさ信ず

千山懷古

千山西崎馬鞍山、讀古論來誓在望醫閭闕、海城は半島さ、湾聯、泉不涸將軍旣逝、嘆嗟大陸の地勢さ、風物さ氣候の分岐點なり、往還俱に湯崗子に停車す、眺眺すれば追懷の種子、何ぞ多き、廿六年前、騎井玄溟、此溫泉を經際せんこす、松門の同窓なり、滿洲俱樂部三號まで、此處には半は作稿せり、之か滿洲雜誌の嚆矢なり、其後五年にして大陸なる雜誌を創辛したるも、實に吾輩なりき、其空々年、田中義一將軍との對面歡談する半日、嗚呼、將軍は世人の[illegible]

云ふ如き、才子にあらず才幹ありさ雖、識略あり機量あり、學德[illegible]門の福島[illegible]寧ろ氣字[illegible]長州型さ[illegible]る品藻あ[illegible]此馬鞍山[illegible]の對談飲[illegible]屋の雙[illegible]福島安正[illegible]能はず、[illegible]俱に知を[illegible]皆吾か旅[illegible]今や悲風[illegible]吾は殘年を[illegible]山は唐代の[illegible]山は遼西の[illegible]東西の名山[illegible]体、山質[illegible]千山は仙人[illegible]は神山なり[illegible]千年の、[illegible]山は長白の[illegible]

の道士佛徒の隱れ家所なり、百支里を隔して、對觀の逸あり、千山から遼西エブロ山中にびたるは、全く契丹耶律機の長支倍が、學を好み國の文物載籍を運びて、山に隱棲したる雅懷と、日本に、東唐として、遣使の情趣を追慕し南犬渤海灣を望み、海風松籟淚の零るを惜まざりし今を想ひ來り痛快味を覺ゆ清太祖や、太宗が、大凌、錦州に、杏山松山に、して、漢人を擊破したる年前、其詩史を昨春初日閒に揭けて來遊し日本軍西匪群討伐の辛苦を、並著の像を馳せたりしが今熱河の匪賊跳梁を見、遊望し、自から惡詩の史觀せんさする、又何等緣因そや

八年度豫算可決

阪谷男の政府彈劾演說

〔東京九日發國通〕明年度豫算は昨八日貴族院本會議に於て滿場一致で可決したが、阪谷男の贊成演說が內閣彈劾の內容を含んで居たのは注目に値する、即ち
一、豫算內容が極めて放漫で將來に對する財政計畫がない事
一、滿洲事件費國防費にて我國財政を壓迫すること
一、脫退に至る我が外交の失敗なる事
其他に對し不滿を表明したさ見られ、國難打開決議案の提出を前に重大視されて居る

新京綿布業好成績

一年間に七割の增加

滿洲國內各地の治安恢復につれて各種農工業は近來頓に盛況を呈し來つたが、その一例さして新京の綿布業が擧げれる、即ち六年度は製產高一、二四六、五〇〇圓であつたものが、昨七年度は二〇四五、〇〇〇圓さなり、一躍七十九萬八千五百圓の增加を示して、綿布業の好望な將來を明示してゐる、現在の綿布工場は市內三百織布機械數千三百五十であるが今後共益々增加の模樣である

新京輸入組合 二月分の成績

新京輸入組合二月分の成績は左の通り
貸付額一四八件、金九萬九百九十五圓△回收額一四九件、金九萬五千九百七圓△月末殘高金二十二萬八千八百二十一圓△出資拂込額(二月現在)金十四萬九千三百五十圓、特別同上金二萬八千九百八圓二十四錢、合計金十七萬八千二百五十八圓四錢△購買傳票取扱金高九千五百九十六圓四十四錢

滿洲里駐在外交辦事所執務開始

滿洲里の外交辦事所はこの程新廳舍が移轉完成したので愈々本格的に執務を開始する、さ本日外交部に入電があつた

滿鐵增資の英貨公債

〔東京九日發國通〕昨日の閣議で滿鐵增資に伴ふ英貨公債四百萬ポンド引受けの法律を決定した

吉林建設事務所幹部の挨拶

滿洲國有鐵道の滿鐵委託經營に伴ひ職制の改正を見たことは既報の通りで吉林建設事務所(當分新京に置く)所長を命ぜられた河邊義郎氏は九日同時に新任の庶務長小出顯造事務長岩永唯一、工務長梶川廉造の三氏同伴就任挨拶に各所を歷訪した

水災、匪害の被害者に

春耕資金を貸付

〔奉天八日發國通〕奉天省公署は今後昨年度に於て水災及匪害を被りたる農家を救濟する目的を以て被害地方農家に對し、春耕資金貸付を斡旋する事さなつた、貸付を受くべき農家は水害及匪害の爲に財產を滅失し、本年度耕作に差支へある者に限るものであつて省公署に於ては總務廳長民政廳長を以て貸款委員會を組織し、各縣に在つては縣長、參事官、實業局長、內務局長、區長、百家長を以て地方貸款委員會を組織せしめて貸款に就て查定し其の結果によつて貸付をなすもので、日一分の利率を以て、國幣二萬元を中央銀行より貸付けるものである、而して返濟期限は本年陰曆十二月十日迄さし、貸出しは耕地を擔保者及土地以外の擔保に對しては貸出しをしないものである

稻垣氏伍長昇進

〔四平街支局發〕四平街憲兵分隊稻垣上等兵六日附伍長に昇進さ共に新京憲兵隊本部附に榮轉不日赴任の筈

爲津氏の奇特

四平街善良民衆同志會長爲津權右衛門氏は北滿水災義捐金さして金三十圓を同地總方事務所へ申込んだので九日新京事務所から滿洲國總務廳へ取次いだ

人事往來

▲窪田利平氏(撫順新報社長)全滿記者大會列席のため九日午後來京

天氣と氣象

けふの天氣北西の風曇後晴、九日の氣溫最高零下五度二、最低零下二十度一

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替
倫敦銀塊 一八片丁度
同 遠限 一八片一六分一
紐育銀塊 —
孟買銀塊 —
米英爲替 [illegible]
日英爲替 —
米支爲替 —
スチール株 —
アナゴンダ株 —
ベンゴール —
ブローチ —
オムーラ —

▲阪神日英爲替 出來不申

▲大阪株式
株 [illegible]
新東 [illegible]
新紡 [illegible]

▲同 短期
[illegible]

▲大連株式
[illegible]

▲大阪三品
[illegible]

▲哈爾賓特產
[illegible]

▲カルカツタ麻袋
[illegible]

▲上海標金
[illegible]

▲上海日本向
[illegible]

▲上海倫敦向
[illegible]

▲上海紐育向
[illegible]

新京市況

大豆 出來高 [illegible]
高粱 出來高 [illegible]
錢鈔現物 [illegible]
鈔票對金票 [illegible]
大洋對金票 [illegible]
國幣對金票 [illegible]
大洋對鈔票 [illegible]

けふ三月十日！第廿八回陸軍記念日

全滿日本人大會 いよいよけふ開く

聽け！勇國の士の獅子吼を 各地代表出揃ふ

新京時局後援會主催の全滿日本人大會はいよいよ十日午後一時から商業學校講堂で開催されることとなつたが、定刻野村滿鐵社會主事開會を宣し全員起立裡に國歌齊唱、勘崎新京地方委員會議長開會の辭を述べ四戸在鄕軍人分會長の主唱で宣言決議を可決、終つて全滿各地代表有志の演説があり、最後に荒木新京地方事務所長の閉會の辭あつて約二時間半の豫定で終了することになつてゐるが九日午後までに決定した出演辯士の演題並に氏名は左の通り

一、正しき者は勝つ　開原代表　佐竹　令信
一、未定　瓦房店代表　松尾　新藏
一、所感　安東代表　瀬ノ口□太郎
一、岐路に立ちて　大滿蒙記者　松浦　朗
一、未定　本社外交部長田中　直記
一、亞細亞主義と吾等の覺悟　吉林代表　稻村　峯一
一、吾等は何を爲すべきか　奉天代表　皆川　秀孝
一、未定　新京地方事務所長　荒木　章
一、未定　大石橋代表　伊藤謙二郎
一、聯盟脫退と國民の覺悟　新京地方委員會副議長　得丶助太郎
一、未定　旅順代表　窪田　利平
一、未定　協和會代表　赤嶺　義臣

以上のほか九日中にはなほ多數申込みあるはず

大元帥陛下の行幸を仰ぎ 代々木練兵場の空陸聯合の大演習

〔東京九日發國通〕陸軍記念日は熱河の戰塵も殆んど平定した、十日第廿八回を迎へたが、陸軍當局初め各種公共團体を中心に空前の盛大なる祝典及び各種の催し物が大東京に□催され、帝都は一大陸軍デーと化するであらうその主なるものを擧ぐれば左の如くである

×

偕行社では恒例により天皇陛下の行幸を仰ぎ陸軍記念日祝賀會を擧行するが、この日例年は戸山學校に於て擧行された筈の所、本年は幾多將士の英靈を慰めんとの見地から、特に靖國神社に變更し、大元帥陛下には、當日午前十一時卅分着御、御先着の各皇族殿下に御對面の後、荒木陸相、祝賀會長井上大將等に拜謁を賜はり、上海事變記念品等の陳列場を御展覽遊ばされ、正午國歌奏樂裡に玉座へ臨御、井上大將式辭奉讀の後、萬歲を三唱し、大元帥陛下には、畏くも會場天幕内に於て在京陸軍首腦部及び各戰役參加の將官等に御陪食を仰付られ、御料理を召上り乍ら戰役の往時を偲ばせ給ふ

×

一方午後一分卅分より代々木練兵場に於ては愛國號の獻納式に次で授名式を擧行し、午後二時より陸軍航空隊並に近衞第一兩師團の各種兵科の一部が出動して、空陸呼應する一大聯合演習が展□される筈であるが、他方午後六時より東京市主催の下に、同夜十時迄日比谷公會堂に於て陸軍記念日の夕を開催し、陸軍軍樂隊の演奏、陸軍省新作の映畫等を上映し又植田中將の講演等もあり、更に東京放送局でも此の日は特に松田アナウンサーを代々木練兵場に特派し、聯合演習の實況を全國に中繼放送する事になつて居るが、陸軍機の上にマイクロフオンを据付け、從來曾つて試みられなかつた空中放送が行はれる事となり、下志津飛行學校の西尾機が練兵場上空より當日の偉觀を全國に中繼放送するが、之は中繼放送上に新エポツクを出すものである

井上司令官放送

奉天獨立守備隊司令官井上中將は本十日午後七時から奉天放送局に於て陸軍記念日に關し今時熱河討伐に對する講演放送を行ふ

陸軍記念日祝賀會 武藤司令官主催

武藤關東軍司令官は陸軍記念日の十日正午から在京知名士を多數招待して室町小學校で記念祝賀會を開催する

鄉軍分會で傷兵及び遺族慰問

帝國軍人後援會滿洲支部新京地方委員部では時局に鑑み軍人をして後顧の憂なからしむる爲め後援を強調喚起の意味を以て本日陸軍記念日に際し新京警察署管内居住の左記傷兵及遺族に記念品を、目下新京衛戍病院に收容中の傷病兵六十六名に果物若干を贈呈し慰問感謝の意を表すと

傷兵（軍人傷病記章令「勅令」に因る記章を有す）
新京曙町二丁目二〇　第五項症　米田佐吉
遺族（軍人遺族記章令「勅令」に因る記章を有す）
新京曙町一丁目三三　福康豐
同室町一丁一一　丸山儀一郎
同羽衣町三丁目二四　杉本新一郎

因に新京に於ける軍人後援會地方委員部事務所は新京警察署警務係内に在り委員長は總領事、副委員長は警察署長、地方事務所長である

開原住民代表で謝電 武藤司令官に

〔四平街支局發〕開原時局後援會では七日午前十一時、開原地方事務所會議室に各有志會合協議の結果、熱河討伐における我が皇軍の豫想以上の功績をあげ帝國陸軍の光輝を發揚したるは皇軍將兵の指揮統師と勇猛果敢なる行動に依るものと開原在住民一同の名を以つて左の感謝電報を武藤關東軍司令官に打電した

天險を扼せる慓悍なる匪賊を殲滅し遺憾なく帝國陸軍の光輝を發揚せられたるは我等感激の極みなり謹しみて將兵各位の我軍の長久を祈る

姐さん達も慰問袋 一千個を贈る

滿洲樂土を高唱して生聲をあげた滿洲國確立の蔭、三千萬民衆の治安維持に或は帝國生命線の擁護に一身をなげうち酷寒と戰ひ飢餓と戰つて第一線に立ち活動してゐる將兵達を思ふ時に自分達はいやしい泥水稼業で思ふ樣に御國の爲に働く事も出來ないがらせめて慰問袋なりとも送りたいと誠を思ふ一心から新京附屬地内料理店組合の各藝酌婦達は一千個の慰問袋を作製す此處一兩日中には新京兵站部へ屆けべく手筈となつてゐる

執政から二萬元 東北震災見舞金に

東北地方の震災に關し溥儀執政には國幣二萬元を見舞金として贈ることとなつた旨仰出された

婦人會の美擧

〔四平街支局發〕四平街機關區婦人會では八日五名の婦人が會を代表し、憲兵隊を訪問熱河方面の戰線に出動憲兵並に分隊員一同の勞を犒ふ金一封を贈呈した、婦人會の此の美擧に對し保科班長は隊員一同を代表し感謝の意を表し受納した

新入學許可の發表 十四五日ごろ

サテ心配なココ數日 成績は例年になくよかつた

新京商業學校、中學校、女學校の入學試驗は既報の通り七八日の兩日に亘つて嚴密に行はれ、各學校に於てはこれの整理に

『大童』となつてゐる、現在判明した成績は大体に良好でやはり尋常からの志願者が最もよく、例年に見ない好成績を表してゐる、入學兒童の氏名は此處に表發されないが、商業は當日十一名の缺席者有り受驗實數二百二十名で、學科は大差なく凡て平均してゐるも体格で發育不良の爲入學許可に考慮を要する者十七名とトラホームが相當あつた模樣で他は特別な疾患はなかつた中學校は志望者中五十六名と

この内公學校、普通學校五年生志願者の檢查試驗を六日施行し、十一名中から五名をえり拔き外に七名の缺席者を出した爲、受驗實數百四十三名内重トラホームで入學資格を失した可愛想な兒童も三名であつた、女學校は希望者百八十二名の内第二志望缺席で十七名拔け實數百六十五名、内活動性トラホームで傳染力の強烈な者三名がオミツトされ外に脊髓彎屈が二名あつたのみで

『總体』良好であつた、成績發表は多分十四、五日頃に社報で行はれるが、確定次第本人には内報をする事になつて居り女學校は既に九日通知濟となつてゐる

新しい電話帳 一兩日に配布

新京郵便局電話課では昨年來著しく激增した電話加入者の爲新に電話番號簿の作製方を遞信局へ申請中であつたがいよいよ九日新京局へ到着したので一兩日中には一般加入者へ交付するべく準備を急でゐる

名士と趣味（11） 書畫骨董 權太商會主 穴澤喜壯次氏

口……權太商會主の穴澤喜壯次氏に趣味のお話でもと申上げると「雨だれがほつんくと落ちる、そのシミ位のところだから……」と記者を上眼づかひに眺めてニヤリと笑ふ「書畫骨董は隨分お好きのやうで……」

「いやちつとも判りませんよ例へばです、まあ美しい女が好きだといふ程度に過ぎません」

これが苦勞人穴澤さんの御答へなんである

口……穴澤氏は書畫骨董にかけては人も知るなかなかの鑑識眼を持つてゐるがこの頃は大してそれに耽けるといふほどでもない

「やはり商賣と同じことだ、景氣が出ないと書畫でも骨董でも眼に立つやうな物はあまり出ない、掘出し物もたまには無いではないが……」

とぽつりぽつり話し出すところ流石に委しいものだが、穴澤氏の話によると新京では骨董屋といふものは一軒もない、それほどにこの方面は極めて振はないさうだ、いつか内地へ出かけた時わざわざ大阪のある骨董屋で鑑定を頼つたところ、そこの主人は「殖民地などに氣の利いた骨董などあるものか」といつて、てんで相手にされなかつたさうである

口……「書畫はどんなものがお好きですか」と問へば

恰度唯だ美しい女が好きだといつてもそれぞれ注文があるだらう、きらびやかな此の頃の所謂モダーンなのが好きとか或は靜かな優しい女が好きとか、その程度の趣向なら自分も勿論持ち合せてゐる

そこで氏の趣向といへば、畫なれば美しい派手なそれよりも寧ろ靜かで落ち着いたものが好きだといふのである

口……鑑識上の秘訣について聞くと、書畫でも骨董でも同じこと、やはり立派なものに數多く當つて見ることだが更に一番よいのは例へば畫の如きものなれば自ら筆を取つて描いて見ることだといつてゐる、そうして

自分もいろいろ畫を見て樂んだものだが實地に筆を取つて見て始めて畫の上手下手がわかつたやうな氣がする尤も唯だ畫といつても各流派があり唯だ自分の好きな方面といふに過ぎないけれども

といつてゐる

菊竹次長も けふ通遼へ

皇軍の熱河討伐完成による省内の治安は急速度に恢復せられつつあるが、興安西分署は開魯に設立されることとなり興安總署より日蒙人十四、五名が設治員として已に當地發通遼に待機、來る十一日通遼を發して現地開魯に向ふ筈であるが、皇軍の進出と滿洲國王道の普及とに一陽來復と打喜びつつある蒙古民族を代表せる興安西分署の蒙古人代表は先日來續々通遼に集まつて居り、右代表連の協議推薦によつて分署長が決定する筈なほ興安總署の菊竹次長は明日新京發通遼に向ひ、該地滯在の設治員に開魯西分署開設に關し直接指示する筈である

新興滿洲國の全貌を映畫に 世界各國にも紹介す

滿洲國では建國記念事業として「新興滿洲國の全貌」と題する映畫を作製することとなり建國記念中央委員會ではこれが材料を滿鐵弘報係に提供し、同係の手で近く編輯撮影に着手することとなつた、同映畫は滿洲國の地理、歷史、産業その他各方面に亘つて文字通り新興滿洲國の全貌を描寫し、滿洲國の明日の繁榮を明したものであり、全二卷に亘るはず完成の上は滿洲の實情紹介のため國内各地は勿論、日本その他世界各國へ紹介されることとなつてゐるが當局でもこれが實現に多大の期待をかけてゐる

古北口占領の皇軍各部隊の活動

＝敵の銃砲火を浴びつゝ＝

〔錦州八日發國通〕滿洲國々境にある長城一線確保のため、承德占領後直ちに行動を起した○○部隊並に服部、中村各部隊は破竹の勢を以て一齊に

『長城』の線に迫り服部々隊、木山先遣隊は五日先づ冷口を、續いて一部は界嶺口を、又八日午後二時七分遂に川原部隊長瀬先遣隊は古北口を占領した、即ち古北口を占領せる川原部隊の長瀬先遣隊は先遣○○軍を先頭に六日夕灤平を出發、先遣の愛國自動車たる嶮路號は同日午後二時長山附近から打出す敵の迫擊砲彈を冒して猛進後、長瀬部隊は七日正午黃士嶺（長山峪南方）西方高地馬圈子側高地を占領せる總數三千の敵と激戰を交へ、敵は山砲迫擊砲の猛擊を浴せて頑強に抵抗、激戰實に四時間の後、午後四時敵の最前線陣地を奪取、續いて稜線に據れる敵を攻擊一擧これを擊破、長驅古北口に迫り八日午後二時七分遂にこれを占領長城の空高く日章旗を飜した一方三宅○兵部隊は八日早朝承德を出發、

『退路』を遮斷すべく營房より大迂廻行動を取つて古北口に迫り殘敵を急追中、長瀬先遣部隊の後續主力部隊は○○車隊を編成七日午後四時承德を出發、午後九時半長山に到着先遣部隊に合し長山西方馬圈子附近の峽嶮に鐵條網鹿砦を設けた堅固な陣地に據り山砲、迫擊砲を以て皇軍を激擊せんとする王以哲軍並に長山西北方約三里安庄營子に陣據せる湯玉麟軍三千に對し八日拂曉左翼に田中部隊右翼に長瀬部隊を配し、攻擊の重點を田中部隊の正面に置きて猛擊を開始し總潰れとなつた敵の大軍を急追、午前十一時半偏嶺（古北口東北約十五粁）を占領、先遣部隊に續いて古北口に殺到しつゝある喜峯口方面の服部々隊は六日夜小店子附近に宿營、鮎江部隊は六日午後一時西台を通過、服部々隊を追及中で服部々隊、松野尾先遣隊は七日喜峯口に向つて猛擊を開始した、東部長城線稜中より

中村部隊 白土嶺に到着

〔錦州九日發國通〕中村部隊の先遣隊は八日午後一時卅分乾溝嶺を通過して南進しその先頭部隊は白土嶺に達した

『行動』を起せる中村部隊の進路は嶮惡なるため車輛の行進困難を極め、殊に狼桐嶺に至つては絕對に車輛を通ぜず、白土嶺はようやく山砲を通ずる、該中白石嘴門北章營子間道も急にして水深一米二十に達し、人馬の行進困難を極め、同部隊は非常な難行軍を續けつつ山岳地帶に潛入せる殘敵を掃蕩し長城に向つて進擊中である

川原部隊勇躍 長山峪南方を占據

兵力を增加敵の殲滅を期す

〔錦州九日發國通〕中村先遣部隊に續いて古北口に向つた川原部隊は八日長山峪南方の戰鬪に於いて遂に敵の第一線陣地を占據した○○隊では極力兵力を增加、一擧に敵を擊滅すべく攻擊を續行中である

服部部隊主力 梅嶺子到着

〔錦州九日發國通〕服部部隊主力は八日午前七時廿分平泉を發し、南下、午後四時梅嶺子（平泉南方約卅キロ）に達した

○○飛行隊に 血染の日章旗を送る

〔錦州八日發國通〕皇軍の熱河作戰に際し平素の訓練により周到なる用意と決定的の努力とに依り絕大なる勳功を立てた○○飛行場○○隊に對し本八日靜岡縣引佐郡都田村青年訓練所々員一同から血を以て畫かれた涙ぐましき一流の日章旗が送り屆けられた○○隊では此の國民の熱意に對し非常に感謝してゐる、因みに右日章旗は富士絹に生々しい血を以て畫かれたもので、ほとばしる熱誠を彷彿させてゐる

鮎江部隊は公營子に到着

〔錦州九日發國通〕服部部隊に屬する鮎江部隊は八日夕刻公營子（凌源南方約十里）に達した

川原部隊 戰死一、負傷六

〔錦州九日發國通〕八日午後二時遂に古北口を占領した川原部隊の長瀬先遣部隊の七日迄の戰死傷左の如くである

戰死兵一、重傷兵五、輕傷兵一

高田部隊 戰死九負傷二十

〔錦州八日發國通〕園場東北□時間の激戰で戰死九、負傷二十を出し敵を擊退せる高田部隊は七日夕刻園場東北部落に達し、同地に宿營八日園場攻略の豫定である

飯田枝隊の戰傷者

〔赤峰九日發國通〕○○部隊に屬する飯田枝隊の五十家子附近の戰鬪に於ける死傷左の如し

△戰死　上等兵　九平　男信
△戰傷　一等兵　行平　清勇
大尉　岩熊善三郎
一等兵　西尾　幸松

尚ほ恒岡部隊一等兵野厚志は去る四日建平赤峰道上（黑水の東南約二キロの三家）に於て約百名の敵と戰鬪中左肩に銃傷を受け衞生班に收容された

春競馬は 廿九日が第一日 につき訂正

夕刊所報春競馬第一日十日とあるは二十九日の誤りにつき訂正す

ラジオ欄

十一日（土）奉天
錦州前一一、五〇　錦州より ノ放送
一一、四〇（內地向）
奉天後五、〇〇　レコード
錢行　金銀相場商業通信
新京後五、二〇　演藝
奉天後五、四〇　講演
東京後六、〇〇　ニユース
東京中央放送局編輯
新京後六、二〇　時事解說
（滿洲語）氣象豫報及滿洲語ニユース
奉天〃七、三〇　ニユース
（英語）
新京七、四五　ニユース
（露西亞語）
新京後八、〇〇　ニユース
（朝鮮語）
新京後八、一五　ニユース
氣象豫報　放送局編輯及プログラム豫告
東京後八、〇〇　時報
東京八、三一　ニユース
東京中央放送局編輯

婦人と家庭

花嫁ごにおくる 結婚後の病氣に就て

過勞と睡眠不足は新婦の肉體を破壞して行く

過勞…… と睡眠不足が新婦の肉體を破壞して行くものであることの最も大きな現れか、呼吸器病と心臟病です肺病の黴菌は空氣中に數限りなく棲息してゐるのであつて、口腔や肺臟へその病菌を吸込まぬ人など大都會には殆どないと云つてもいいのです。併しその黴菌を猛烈に繁殖させるか否かは、各人の體質に依ります、新婦の犯される呼吸器病も、多くは潜伏性のもので、處女時代には生活が順調で、平和であつた爲めに自分でも氣がつかずにゐたものなのです

若し…… 若々しい無理のない娘時代の一日一日が終生續くならば、決して潜伏してゐる疾患も生命を脅かす程のものとはならないのです、だが前にも述べたやうに異つた環境の中での多くの氣苦勞頻繁な性行爲、殊に絶えない性的興奮などに基因する過勞と、睡眠不足が身體に衝擊を與へて、潜伏性の結核が明瞭に表面へ現れて來るのです

新婚…… 早々或は半年一年と日が經つにつれ夕方必ず卅七度位の微熱を發し、頰や手が熱く、睡眠時中盜汗などするのが初期の症狀です、此の微熱も疲勞性發熱であるのですが新婚後病菌に犯された體質の弱い者、潜伏性の結核を持つてゐた者などは重體に陷つて了ふことになるのです、結婚後の新婦の生命を奪ふものは、性病に基因する疾病を除けば、此の肺結核と心臟病です、心臟病も前の場合と同樣、生活が平和で順調な波に乘つてゐるならば、代償作用が完全に行はれてゐて、心臟内膜炎位の程度で全く健康人と變りなく見えるのですが、新婚當時の過疲と睡眠不足のために代償障碍が現れてくると、愈よ本來の心臟病となつて了ひます

兆候…… は身體に浮腫が現はれ、息切れが烈しく、心悸亢進を伴つて來ます、さうなればもう取り返しがつかなくなります、肺結核のみでなく、肋膜、心臟病等見て夢現つのやうに樂しい、又苦しみの多い新婚時代の過勞に依る事を思へば、新婦は十分攝生を守つて、處女時代の健康を保ち續け、妻として母としての役目を果すために何よりも先づ過勞と睡眠不足に陷らぬやうにすべきです

家庭重寶記

●魚の骨が咽喉に刺つた時—御飯の塊を呑み込むと大抵されますが、それでも尚殘つてゐる場合には、杉箸の先に眞綿を卷いて、それで刺つてゐる所を擦ると眞綿について拔けます

●針が体に入つた時—蘇國の先をすりつぶし、饂飩粉で煉つてつけておくと、自然に吸ひ出されて來ます

●耳に異物が入つた時—耳の中に小さな虫が入ることがありますが、その時は暗い室の中に行き耳の傍で燈燈を點けると大抵這ひ出します。尚出なければ紙撚の先に油を浸ませてこれにくけつて引き出します

キャピタルの慈善舞踏會

ダンスホールキャピタルでは十日午後六時から慈善舞踏大會を開催し同夜の揚り高は擧げて東北地方震災地へ寄附すると

吉凶禍福

△新京露月町二丁目四〇木原盛一氏、六日午後〇時四十五分死去

映画だより

長春座は十日から三日間松竹映畫柳川春葉原作の生さぬ仲を岡田嘉子、筑波雪子、岡譲二、結城一郎、奈良眞養、阿部正三郎、小島露子、葛城文子の共演したもので、市川右太衛門、新入社の歌川絹枝を中心に柳さく子、井上久榮、堀正夫等の助演の子母澤寬の股旅ものいざよひ砧を上映する、尚次週は岡譲二、岡田嘉子共演のまだ逢ふまでを紹介するさうである

三月十日　新舊二月十六日　土曜　丙子　大安　收　氏宿

●一白の人　他人の言を妄信するときは意外の失敗あり　辛と癸と丑が吉

●二黑の人　目上の者と意見の合はざることを起り易き日　乙と丙と丁が吉

●三碧の人　誠意事に當らば意外の援助を得て慶びあり　庚と壬・寅が吉

●四綠の人　萬事進展すべきの日徐ろに行動するが良し　乙と庚と寅が吉

●五黃の人　目前の感情に驅られて衝突し易し注意の日　甲と丙と亥が吉

●六白の人　引込み思案せず秩序を正しく進むに利あり　丁と未と戌が吉

●七赤の人　身の分限を守り進退時を以てすれば吉なり　丙と未と亥が吉

●八白の人　一小事の爲め進路を誤ら切れ進むに宜し　甲と丙と戌が吉

●九紫の人　悲運も心一つにて轉換し得て吉に向ふべし　乙と丁と亥が吉

野菜相場

新京市場小賣相場表　三月九日　「菜果之部」

種別	値段	種別	値段
白菜	四八	蓬蓮草	一一
サツマ芋	三四	大鋤物	一〇
山芋	〇一／八〇	里芋	〇一／八〇
ワタテ芋（内地）	二〇／一五	赤芋（内地）	一五
蓮根	一一／四六	牛蒡	〇〇／四五
丸大根	〇六	白大根「大連」	〇〇／六八
玉葱	〇〇／九八	赤大根	〇六
生姜	一二／二〇	人参	〇〇／三三
ワサビ	一六五／〇〇	ウド	二三／〇〇
玉菜	〇〇／四五	内地葱	〇一／八〇
馬鈴薯	〇〇／二三	カブラ大小	一〇
ユリ子	二五／五〇	水菜・同	〇八
セリ内地	一五	ミツ葉大小	〇二／五〇
春菊大連	〇三	ワケギ内地	〇五
林檎	一一／〇三	胡瓜内地	〇一／五二
天津梨	一一／二五	内地梨	一二／八九
チブルー	四〇	ミカン	一一／二五
		西瓜	二〇

松花江便り（五）

吉林游擊第二支隊長　日野武雄

此の兵舍の直ぐ下にソビエットの鐵道從業員の家屋が十軒程ある。此の附近より松花江の岸邊まで小公園を形作つて居り其處には白色ペンキ塗りの從業員倶樂部がある。松花江に居住する中東鐵路從業員の全ては赤系露人であつて赤系ならざれば使用しない、彼等は數十人ではあるが此の建物の中に居住し恰も此の土地の使配者の如く以然より振舞つて來た、晋朴善良なる住民に對して常に高壓に出で同鐵路の乘車に下車に實に其特權を利用して横暴を加へて來た

然かも日系に對する壓迫は殊に甚だしい。此處に赤露從業員の退職せる者の經營する日用食料品の賣店あれど彼等は日系露人には販賣せずして侮蔑の眼を與へてゐる。時には吾々に對してさへ其の態度に不遜なるものが有る。思ふに彼等從業員は漸次崩壞に近付きつゝある誤れる彼等の威信を持續くす可く努力してゐる樣に見える。今度の滿洲國の成立は云ふまでも無く同鐵路の獨占者ソ聯に大なる脅威を與へた。實際一九二四年九月に奉露の協定が成つて支那側が此の鐵路に同等の發言權を有する樣になつたが所謂個人主義の支那で其の代表が自己の利益に忙しく自國側の利益の害されるのも省ずソ聯の巧みなる威壓と懷柔に左右されて支那の權利と云ふものは有つて無きが如き狀態であつた然るに滿洲國が成立し完全なる交通網が引かれ滿洲國幹部が從來の支那幹部と變り眞に同等の發言權を有する樣になり運賃の改正案だとか金留建の建の廢止だとか當然公正なる立場を主張する樣になつたので從業持續せる中東鐵路の夢に大きな破綻を與へたのである、從つて此れは當然彼等從業員にも振り掛る火の粉となつたのである、假面をはがされた者の遊恨は日本に有りとして北滿國境を侵略すると云ふか白系露人の現狀を知る者は

彼等が經濟的にも政治的にも殆んど其の價値を失墜してゐるで有らうに日本の援助を得て獨立するとか白系露人が匪賊を擊てるとか彼等は滑稽な程神經を尖らして居る。だがソ聯國外に居る彼等は次第に〳〵にソ聯の政策を心良く思はず其れから離れて行く樣な傾向にある。

さて吾等の兵舍の裏には廣漠たる平原が盡くる所なく西に延びて居る。此の程野廣が有る中原の中に七八戸白系露人の家屋がある、火から血へ血から涙へと幾多操り返された殘虐の中から彼等仲間の誰もが味つたであらういたましい影を充分に背負つてモスクオに赤い火の手が燃え上ると浦鹽に滿洲里に哈爾賓と悲しい過去を持つて流れ着いた人達の集りである。

優秀商品紹介號

別府淋薬
別府皮膚薬
特約店
岩里天然堂

ハツコウ
白光クリーム白粉
手軽で便利な
理想の白光
アナタのお好きな色をお選び下さい
本舗 三月堂

安全確実な治病強健法
ラヂウム健康帯
男女兼用
▼慢性胃腸病
▼婦人病・子宮病
▼胃下垂・胃擴張
▼不眠症・冷え症
▼呼吸器病・脱腸
▼神経衰弱・貧血
▼立ち仕事する人
▼運動不足の方
説明書進呈
日本通俗醫學社代理部

時計材料
修理工具
附屬品卸
在庫品豊富
値段最低
時計店に限り
カタログ進呈
大阪市東區博勞町二丁目
久保時計店原料部

新案特許
石村式
スルメ延す機械
石村鐵工所

ぢ
戸田痔新劑
戸田薬房

國旗
満洲旗
田中旗店
トランス蓄音器
御買上げは
日本トランス蓄音器商會

殺菌
消毒
お肌の為に一番良い
アルボース石鹸

専賣特許
竹島式ユニオン吸氣塔
惡瓦斯排除之權威
無廻轉ベンチレーター
製造發賣元
西孫南店

最上清酢
カクホシ
お料理上手の奥様は必ずカクホシ黨です
酢の物 料理は何でもこいカクホシ酢
尾道造酢株式會社

最新家庭風呂
チョーホー風呂
東洋唯一家庭の寵兒

山梨名産
特價提供
大好評
何れも市價の半額以下の大特價提供
水晶眼鏡
水晶風鎮
上等水晶玉入眼鏡
メノー認印
メノー實印
實印は偽造されぬ水晶印
シャープペンシル付水晶認印
水晶カウス釦＝帯止
メノーカウス釦＝帯止
水晶手掛珠數
山梨水晶株式會社